



2018年10月26日

各 位

会 社 名 株式会社 富士通ゼネラル
 代表者名 代表取締役社長 斎藤 悦郎
 (コード：6755 東証第1部)
 問合せ先 広報IR室長 加納 俊男
 TEL (044) 861-7627

第2四半期連結累計期間業績予想との差異 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績について、2018年7月24日に公表した業績予想との差異が下記のとおり生じましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値と実績値との差異

(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	125,000	4,000	5,000	3,500	33.45
実績値 (B)	123,068	4,638	6,757	4,581	43.79
増減額 (B - A)	△1,932	638	1,757	1,081	
増減率 (%)	△1.5	16.0	35.1	30.9	
(ご参考)前期第2四半期累計期間実績 (2018年3月期第2四半期累計期間)	123,048	7,801	8,079	5,764	55.10

2. 2019年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	285,000	17,000	18,000	12,500	119.47
今回修正予想 (B)	270,000	17,000	19,000	13,000	124.25
増減額 (B - A)	△15,000	—	1,000	500	
増減率 (%)	△5.3	—	5.6	4.0	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	262,340	20,207	18,543	12,854	122.86

3. 差異および修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高および営業利益は概ね前回予想どおりとなりましたが、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益については、生産地国通貨が急激に従前の想定よりも対ドル安となり為替差益が発生したことから、前回予想から上振れました。

通期の業績予想につきましては、上半期の実績および各地域の市況動向等を踏まえ、売上高は2,700億円（前回予想は2,850億円）に修正しました。

損益につきましては、素材市況や生産地国通貨の為替相場が従前の想定よりも好転していますが、売上予想を見直したことから、営業利益は前回予想を据え置くこととします。また、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益については、上半期に為替差益を計上したことを反映し、それぞれ190億円（同180億円）、130億円（同125億円）に修正しました。

以 上